

令和6年度 国立大学法人鳴門教育大学契約監視委員会(メール会議)議事概要

|                       |  |  |
|-----------------------|--|--|
| 日 時                   | 令和7年2月28日(金)から令和7年3月12日(水)まで   |  |
| 出席委員                  | 委 員 田中 浩三 (弁護士)<br>委 員 藤本 浩之 (鳴門教育大学監事)<br>委 員 真鍋恵美子 (鳴門教育大学監事)<br>委員長 栗尾 勇 (鳴門教育大学監査室長) |  |
| 審議対象期間                | 令和6年1月1日～令和6年12月31日  |  |
| 審議案件                  | 9件   | ○議事<br><br>審議対象期間の契約実績の中から9件を抽出し、<br>審議を行った。<br><br>審議案件毎の質疑応答について、メール審議が<br>行われた。 |
| 一般競争契約(政府調達契約)        | 2件   |  |
| 一般競争契約(政府調達契約を除く)     | 2件   |  |
| 指名競争契約                | 0件   |  |
| 随意契約                  | 5件   |  |
| 委員からの意見・質問及びそれらに対する回答 | 意見・質問  | 回 答  |
|                       | 別紙のとおり   | 別紙のとおり   |
| 委員会による意見の内容           | 特に問題はなかった。   |  |

| 意見・質問等  | 回答  |
|---|---|
| <p>議題1 競争性のない随意契約おける随意契約理由及び落札率が高い案件の妥当性について</p> <p>○全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格の積算はどのような方法で行っていますか。</li> <li>・落札率が100%となっている契約で、落札率が100%となった根拠・理由は何ですか。</li> </ul> <p>1 人事給与統合システム保守業務</p> <p>2 財務会計システムサポートサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1「人事給与統合システム保守」と、2「財務会計システムサポートサービス」の契約期間について、1「人事給与統合システム保守」は単年契約、2「財務会計システムサポートサービス」は複数年契約であるのは、どうしてでしょうか。</li> </ul> <p>3 EBSCOhostオンラインデータベースの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の契約監視委員会において、電子ジャーナルの価格交渉について、各大学が単独での価格交渉が難しいため、文部科学省から複数の機関で連携し交渉してみるという提案があると伺いましたが、その後何か進捗等ありましたか。</li> </ul> <p>4 メタバース機能拡張</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格の積算はどのような方法で算出しましたか。</li> </ul> <p>5 監査契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度契約金額と今年度契約金額が同額なのですが、値下げ交渉はできないのでしょうか。</li> </ul> | <p>積算用雑誌等(※1)により、本学で積算した価格と業者からの参考見積を比較し、予定価格を算出しています。</p> <p>市場調査をした上で予定価格を算出していますが、結果的に参考見積額が採用となり、参考見積と同額で本見積が提出されたためです。</p> <p>令和6年2月29日で人事給与統合システムのリース契約が終了であったが、安定的なシステムの稼働状況及びコスト削減の観点から1年再リースすることとなったため、保守契約についても1年間の契約となっています。</p> <p>進捗はありません。</p> <p>積算用雑誌等(※1)により、本学で積算した価格と業者からの参考見積を比較し、予定価格を算出しています。</p> <p>3年の複数年でプロポーザルにより契約相手方となる監査法人を選定し、その際に3年間の見積額も含めて審査し決定しているため、監査法人側から想定外のことが発生すれば変更する旨の提案となっているので、当初の契約額から変更を行ったことはありません。年度途中の変更契約で変更は行っています。</p> <p>※1:積算資料、物価資料、賃金センサス、建築保全業務積算基準、web版資源エネルギー庁石油製品小売市場調査</p> |

| 意見・質問等  | 回答  |
|---|---|
| <p>議題2 一般競争入札で1者応札であったもの及び落札率が高い案件の妥当性について</p> <p>○全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格の積算はどのような方法で行っていますか。</li> <li>・一者応札であった契約の理由を詳しく説明してください。</li> <li>・入札説明会参加者の入札への不参加理由の聞き取り調査は行っていないのですか。</li> <li>・一者応札・応募の理由について、「入札公告等により広く周知」とありますが、入札公告以外にどのような周知を行いましたか。</li> </ul> <p>1 附属学校(園)警備業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島県内外において数多くの警備会社があると思うのですが、一者応札となった原因を調査していますか。</li> </ul> <p>2 統合的LMS構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募業者数が8者で応札業者が1者なのは、何か理由があるのですか。また、契約金額が高額なのですが、どのようなものを構築したのですか。</li> </ul> <p>3 人事給与統合システム 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一者応札・応募で、落札率が100%に近いのですが予定価格の積算はどのような方法で行いましたか。</li> </ul> <p>4 共通講義B棟什器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約金額と予定価格がほぼ同額なのですが、予定価格の積算はどのように算出しましたか。</li> <li>・応札業者が2者ですが、もう一者は予定価格を超過していたのでしょうか。</li> </ul> | <p>他大学への実績照会、積算用雑誌等(※1)により、本学で積算した価格と業者からの参考見積を比較し、予定価格を算出しています。</p> <p>本学の仕様を満たすことができないと判断したためや、人員確保が困難なため等の理由で結果、一者応札となっています。</p> <p>入札辞退届に、不参加理由について記載して提出してもらっています。</p> <p>出入り業者にも直接情報提供しています。</p> <p>本件については、広く周知したつもりでしたが、前回応札者や出入り業者に直接情報提供が十分に周知できていませんでした。</p> <p>現存の4システムの統合的システム構築のため仕様を満たすことができないと業者側が判断し、結果的に一者応札となっています。<br/>(構築内容)<br/>学修省察支援システム(NICES)、教学支援システム、教育実習事前自己診断システム(N-CBT)、教育実習支援システムの4システムのデジタルデータの統合による学修可視化システムの開発。</p> <p>他大学への実績照会、積算用雑誌等(※1)により、本学で積算した価格と業者からの参考見積を比較し、予定価格を算出しています。</p> <p>他大学への実績照会、積算用雑誌等(※1)により、本学で積算した価格と業者からの参考見積を比較し、予定価格を算出しています。</p> <p>予定価格を超過していました。</p> <p>※1:積算資料、物価資料、賃金センサス、建築保全業務積算基準、web版資源エネルギー庁石油製品小売市場調査</p> |